

一 般 質 問 通 告 表

平成24年第3回始良市議会定例会（9月7日 午前9時開会）

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1. 和田 里志	1. 第3次実施計画策定に向けた事業構想について	<p>（1）交流人口の拡大と市の核の部分に人の流れを作るために、スマートインターチェンジを設置し周辺の道路整備を掲げているが、インターの位置と具体的道路整備について示せ。</p> <p>（2）地域振興で街路森山線・松原線の整備を掲げ、旧農協教育センター周辺へのアクセスを検討しているが、その内容を具体的に示せ。</p> <p>（3）幹線道路の慢性的な渋滞対策をどのように考えているか問う。</p>	市長
	2. 市有地の売却促進について	<p>（1）帖佐第一土地区画整理事業の換地処分が終了し、現在その精算手続きに入っている。</p> <p>この事業の保留地であった土地は、普通財産として市に引き継がれ、現在、市有地として残っているが、これらの土地の処分を今後どのように行っていく考えか問う。</p> <p>（2）合併前の旧町時代から保有するそれぞれの土地について、その適正運用・活用方針が定まっているかどうか問う。</p>	市長
2. 湯川 逸郎	1. 鳥獣被害対策と猟銃免許取得について	<p>（1）始良市において、安全で安心して生活できる環境づくりのために、猟銃免許取得者が年齢別に、地区別に何人取得しているのか。また、現在鳥獣被害対策として活動しておられる方</p>	市長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
2. 湯川 逸郎	<p>2. 集落の再編について</p> <p>3. 始良市無形民俗文化財の存続について</p>	<p>は、年齢別に、地区別に何人いるのか。 高齢化が進む中で、鳥獣被害対策と 猟銃免許取得の対応をどの様に考察さ れているのか。</p> <p>(2) 免許の種類ごとに、講習会等が 行われているのか。</p> <p>合併して3年目になるが、市内の集 落の再編及び過疎地域の維持存続に向 けての対策はどのように考えているの か。</p> <p>合併して、それぞれ地域の伝統無形 民俗文化財が継承されているが、市民 の方々に深く理解していただく上で、 年に一度（例えば文化の日を活用する などしてお披露目するような）一堂に 会するような対策は考えないか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長 教育委員長</p>
3. 森 弘道	<p>1. 島津義弘公の帖 佐居館跡を中心とす る宇都、鍋倉、米山 薬師一帯を観光拠点 として観光バスの乗 り入れを図れ。</p>	<p>周辺一帯には多くの史跡を抱えなが ら観光地として生かされていないのは 誠に残念である。あいらびゅ一号の乗 り入れもできない状況で、駐車場やト イレを含め環境整備が是非とも必要で ある。</p> <p>(1) 藩主としての激動時代の居館跡 や最近発掘された花園寺跡など周辺の 史跡をどのように評価しているか。</p> <p>(2) 観光地としてこれらの史跡を生 かす整備計画があるのかどうか、具体 的に示せ。</p> <p>(3) 周辺に空き家や空き地も数か所 見受けられるが、駐車場やトイレの整</p>	<p>市長 教育委員長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
3. 森 弘道	2. 店舗や宅地開発が進む地域の排水対策事業について	<p>備計画はどうなっているか。大河ドラマの招致からも必要と考える。</p> <p>思川水系の五社神社前を流れる幹線用排水路の整備について 農振除外をされた森地区、高樋地区は店舗や宅地開発が進み、排水路として改良区の用水路を利用している。梅雨時期の集中豪雨など用水路の断面の流量不足で、県道が冠水する状態である。今後さらに開発が進めば宅地へ浸水の状態となり問題が大きくなる。</p> <p>(1) 排水路の改善、改良の整備計画はどのようになっているか。</p> <p>(2) 新たな分水路の設置となれば、地権者の同意がなければ整備計画は進展しないと思うが関係者の見込みはあるか。</p> <p>(3) 一案として次のことを検討されたらどうか。 現在の水路の断面を大きくするために底盤を掘り下げることはいかか。県道を横断する手前から高樋公民館前の井ぜきの落とし口までを50cm程度掘り下げることで水の引きも良くなり、県道に冠水することもなくなると考える。また、地権者の同意も必要とせず土地改良区との協議一本で済み、工事の費用負担や問題解決に双方得るところがあると思うがどうか。</p>	市長 市長
4. 本村 良治	1. エネルギー問題	<p>九州電力の全原子力発電所が停止し、今夏、電力の供給が綱渡りの夏を迎えた。 再生可能エネルギーの固定価格買い</p>	市長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
4. 本村 良治		<p>取りも7月から始まり、将来のエネルギー割合の見直しも政府は進めている。</p> <p>節電・省エネへの取り組みとともに、暮らしに欠かせないエネルギーについて見つめ直す夏となりそうである。</p> <p>また、鹿児島県内では大規模太陽光発電所（メガソーラー）の計画が、いちき串木野市、垂水市、南さつま市、日置市、指宿市など県内各地で計画が相次ぎ明らかになっている。</p> <p>我が始良市では自然エネルギーの導入の構想やメガソーラーの設置についてどのように検討されているのかを問うものである。</p> <p>(1) 再生可能エネルギー導入についての構想をどのように描いているか。</p> <p>(2) 導入に向けての条件整備をどのようにすすめていくのか。</p> <p>(3) 小水力発電について始良市への導入の計画の見通しはどうなっているか。</p> <p>(4) メガソーラー設置の計画はどのように検討しているか。</p>	市長
	2. 生活保護問題	<p>現在の生活保護制度は憲法第25条に規定されている生存権の保障をよりどころに制度設計されている。</p> <p>現在、最後のセーフティーネットとして機能している制度である。</p> <p>ところが市内で生活保護費が支給される日は宴会、あるいはそれに類する飲食が行われ、遊興費等に使用していることを受給者本人が周囲に自慢げに</p>	市長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
4. 本村 良治		<p>話している実態を何回も耳にしたことがある。</p> <p>この実態から不正受給ではないかと疑いたくなるのは私だけだろうか。</p> <p>一方、生活が困窮している家庭の中には少ない国民年金で生活を切り詰めて生活保護費の受給を我慢している家庭も何軒も実在している。</p> <p>このような事実背景を正確に把握して不正受給の実態をなくすべきではないだろうか。</p> <p>もちろん、経済的要因や自然災害で生活に困窮し福祉制度を利用することは誰の身に起こってもおかしくない。</p> <p>その時に、私たちは胸を張って生活できるような地域社会を作り上げていかなければいけない。</p> <p>(1) 生活保護申請の条件をコンパクトに説明せよ。</p> <p>(2) 現在の受給者の数はいくらか。それは総人口の何パーセントに当たるか。</p> <p>(3) 過去5年間の受給者の推移はどのようなになっているか。</p> <p>(4) その結果をどのように分析しているか。</p> <p>(5) 現在の生活保護費受給者の生活実態は申請時に比べて日常生活はどのように改善されているか、具体例を示せ。</p> <p>(6) 現在の受給者へどのような就労支援を行っているか。事業名をあげて具体的に説明せよ。</p>	市長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
5. 堂森 忠夫	1. 雑木竹と地元材の利活用推進について	<p>(1) 日本経済の高度成長時代前は、原発もなく家庭のエネルギーは雑木竹が、貴重な燃料として利活用された。燃料などの利用のために、伐採が適度な間隔で行われたので、地域景観の良い癒しのある地域文化を共有し維持存続できた。</p> <p>経済発展後の現在は、木材の利用が少なく荒れた山林が多いが、市有林・学有林の目的や今以上の利活用推進のために、改善変更等の良策をどのように考えているか。</p> <p>(2) 用悪水路や農道など公衆用道路沿いで市有地内立木の杉等は、どのように処分し利活用がなされてきたか。また、公衆用道路沿いの立木について、今後の利活用計画を明確に示せ。</p> <p>(3) 永原分団の辺川消防車庫と辺川分団員詰所施設は、鎮守小学校校舎跡で木造教室の一部を施設として使用している。木造の外壁や壁を支える下地材が腐食して雨漏りするが、外壁全体の材料に地元杉材を活かした補修整備を施すことにより、推進効果が活力を育むのではないか。</p>	<p>市長 教育委員長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>
	2. 地域再生と雇用について	<p>(1) 地域再生と雇用は、日本の高度成長時代前の文化と現代を合体したコラボレーションにより、元気な地域と雇用が生まれると思う。その上策として、自然林の有効活用を最大に活かすために、木竹炭が河川浄化の効果があると聞く。浄化剤として炭も活用できないか。</p> <p>また、炭は消毒・湿気除去や床下に入れるとシロアリ退治にも有効と聞</p>	市長

氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
5. 堂森 忠夫	<p data-bbox="395 1563 692 1693">3. クモ合戦や太鼓踊り等の保存継承について</p>	<p data-bbox="715 226 1286 309">く。市が推進することにより地域再生への道が拓けると思うがどうか。</p> <p data-bbox="715 367 1286 497">(2) 円高経済は国内雇用が減り、シルバー人材センターには、豊富な人材は多いけど仕事量が不足だと聞く。 今の経済状況は、多くの分野において再生事業に取り組むことが良策と思うが、シルバー人材センターに助成し、戦後利用が多かった炭窯を新たに設置できないか。自然循環型の整備に炭を利活用すると、地域再生の環境整備や、雇用と景観の良い元気な活性化が展開できると思うがどうか。</p> <p data-bbox="715 943 1286 1115">(3) くすの湯は、重油ボイラーの使用量が多いが、自然林をエネルギーに転換するバイオ型の薪ボイラーを設置できないか。 多大な設備投資だが森林組合等やチップ工場・輸送業務などの雇用が期待できると思うがどうか。また、原発に変わる経済再生を考えると、自然エネルギー活用等で、火力発電の燃料として木材チップ利用推進も、地域再生と雇用に活かされると思うがどうか。</p> <p data-bbox="715 1563 1286 1693">400年以上の伝統を継承してきた保存会や、庶民文化歴史の重みを合併して痛感した。 合併し新たな意見や歴史を素直に受け止め、保存会活動理解や会員増強で、多くの声に傾聴していると思うが、保存会継承への支援アップと、各種のイベント参加で継承の志気を高められないか。 また、市は両保存会に、どのような期待を持っているか。</p>	<p data-bbox="1308 226 1375 259">市長</p> <p data-bbox="1308 1563 1473 1646">市長 教育委員長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
5. 堂森 忠夫	4. 教育環境等について	<p>(1) 本市では苛めはなく、不登校生も減少しているとのことだが、卒業後の実態調査をまとめるなどして、生徒指導する担当課があるのか。</p> <p>(2) 他市町や県外では、教員や警察・公務員関係職員の不祥事で逮捕や懲戒免職の記事が多い。本市は朝礼等で職員や教員に対して訓示を行ったり、また、職員・教員の悩み相談に応える環境を整えているか。</p>	<p>教育委員長</p> <p>市長 教育委員長</p>